

生駒市医療介護連携ネットワーク協議会  
令和5年度 第2回 認知症対策部会 会議次第

日 時 令和5年10月25日(水)

午後2時00分開会

場 所 メディカルセンター3階研修室

1 開 会

2 案 件

(1) 認知症月間の取組(報告)

(2) 多職種連携研修(案)

(3) 「認知症カフェ・本人ミーティング」と「医療機関等」との連携

(4) その他

認知症カフェの通称

高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画(案)(認知症関係)

3 閉 会

【事前配布資料】

(資料1) 認知症月間の取組

(資料2) 多職種連携研修(案)

(資料3) 「認知症カフェ・本人ミーティング」と「医療機関等」との連携

(資料4) 認知症カフェの通称

(資料5) 高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画(案)(一部抜粋)



令和5年度第2回認知症対策部会 座席表

(敬称略)

生駒市歯科医師会 一般社団法人生駒市医師会  
相談役 中溝 辰男 山上 正仁

副会長

会長

生駒市メディカル北地域包括支援センター  
管理者 小津 典恵

社会福祉法人 宝山寺事業団  
居宅介護支援センター延寿  
主任 中田 エミ子

社会福祉法人  
生駒市社会福祉協議会  
中村 幸子

奈良県郡山保健所 健康増進課  
係長 山内 昌子

グループホームさくら  
施設長 竹田 幸代

生駒市梅寿荘地域包括支援センター  
認知症地域支援推進員  
笹本 奏

医療法人社団松下会白庭病院  
副院長 川田 和弘

近畿大学奈良病院  
患者支援センター主任  
森川 裕子

医療法人和幸会阪奈中央病院  
リハビリ科作業療法士副技師長  
徐 典代

有限会社アール  
アール薬局生駒駅前南店  
古田 佳子

一般社団法人イーデンホール  
訪問看護ステーションくるみ  
管理者 新谷 由美

事務局

福祉健康部長 吉村 福祉健康部 次長 田中  
地域包括ケア推進課 課長 後藤  
主幹 秋永  
係長 田村  
係員 杉谷  
係員 稲垣



# 認知症月間の取り組み



## 生駒駅前図書室での展示

9月2日(土)～9月24日(日)

パネル展示、冊子「認知症の基礎知識」の配布:約150部



# ベルテラスいこまベルステージ

9月9日(土) 10:00~15:00

- ①認知症地域支援推進員による相談ブースの設置、物忘れプログラム:相談件数2件
- ②ロバ隊長キーホルダーづくり:30個
- ③認知症クイズラリー:30人参加
- ④ロバ隊長フォトスポット
- ⑤先着60名にオレンジジュースと冊子「認知症の基礎知識」を配布



# イオンモール奈良登美ヶ丘:展示

9月1日(金)~10月2日(月)

パネル展示、冊子「認知症の基礎知識」の配布:約600部



# イオンモール奈良登美ヶ丘：当日イベント

9月14日(木)・17日(日) 10:00~16:00

- ①認知症サポーター養成講座(特別編):67人(うち従業員は27人)
- ②ロバ隊長のキーホルダーづくり:約50個
- ③認知症クイズラリー(17日のみ):約40人
- ④認知症VR体験:延べ64人
- ⑤認知症地域支援推進員による相談:3人
- ⑥イオン薬局奈良登美ヶ丘によるお薬相談:実績なし



- 4 -

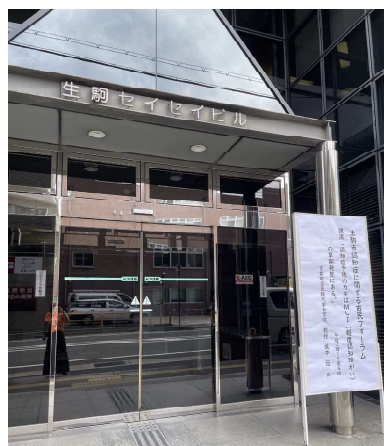
# 認知症に関する市民フォーラム※協創対話

9月22日(金) 14:00~16:00

テーマ:認知症予防のカギはMCI(軽度認知障がい)の早期発見にある。

講師:京都府立医科大学大学院教授 成本迅氏

187人来場



- 5 -

## 【テーマ】「精神疾患のある方の高齢者福祉制度との連携（65歳問題）について」

- 日時 1月13日（土） 14時～16時
  - 場所 生駒市役所大会議室
  - 講師 独立行政法人国立病院機構 やまと精神医療センター  
地域連携推進室 前田 智 氏
  - 目的 精神疾患のある65歳の高齢者が、介護保険への切り替えをきっかけに、  
それまで利用していた障がい者のための福祉サービスを受けられなくなる「65歳問題」  
を中心に、認知症高齢者の退院支援にあたっての関連機関との連携についても、多職種  
で改めて考えるような機会とする。
  - 構成 講義（導入）：30分  
事例検討（グループワーク）：40分  
講義（まとめ）：20分
- ファシリテータとしてご参加いただく予定
- ※ 個人ワークを複数回いれて、個人で考える機会を設ける。

## 「認知症カフェ・本人ミーティング」と「医療機関等」との連携①

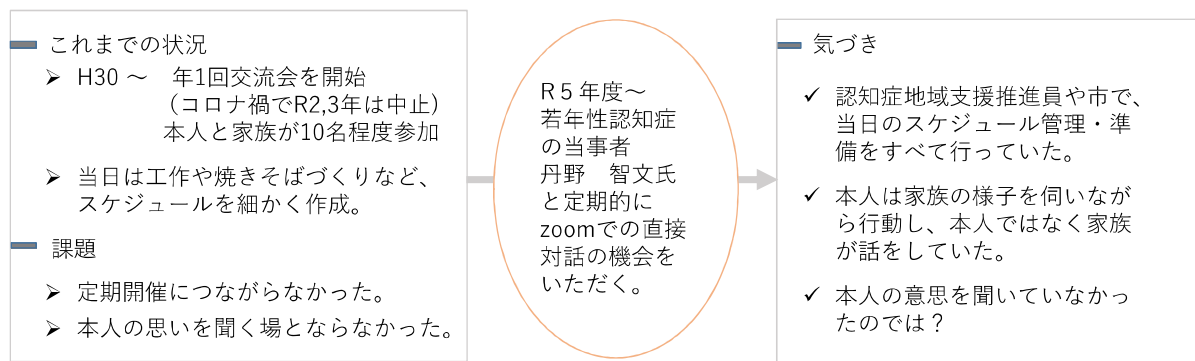
### 1 生駒市認知症カフェ

カフェ名称	担当包括	設置年
ちょボラカフェあずさ	梅寿荘地域包括支援センター	H27.4月
CAFÉわか	メディカル北地域包括支援センター	H29.4月
心カフェ	東生駒地域包括支援センター	H29.6月
カフェほのぼの	阪奈中央地域包括支援センター	R1.10月
校区バンビカフェ	フォレスト地域包括支援センター	H30.3月
マリーゴールドの会	社会福祉協議会地域包括支援センター	R5.7月

- ✓ 認知症地域支援推進員をはじめとする地域包括支援センターの努力もあり  
カフェの展開が広がってきている。
- ✓ R5年度～は、認知症カフェ普及展開事業を実施しています。

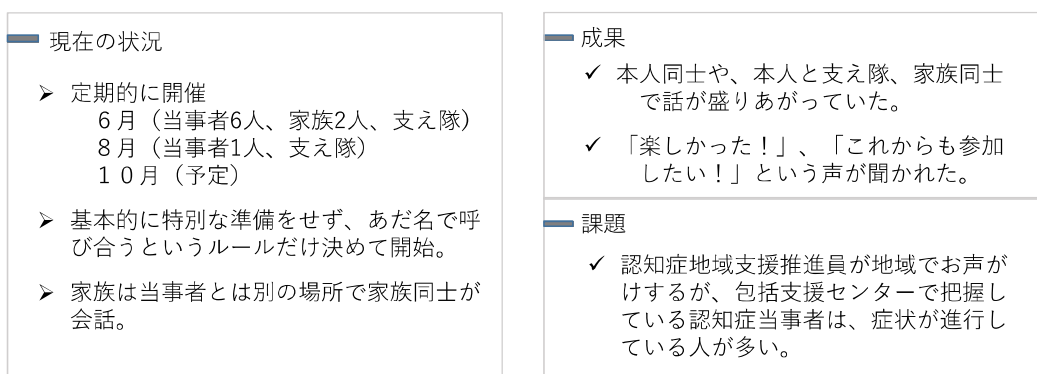


## 2 本人ミーティング



何をしたいか、どうしたいかという本人の意思が大事。  
市等の役割は、本人の体験、希望、必要としていること、やりたいことを語る場づくり

## 2 本人ミーティング



医療機関から本人ミーティングや認知症カフェの場につなぐような連携ができないか?

通称の意見案 in認知症対策部会（第1回）

- ✓カフェいこいこ
- ✓つながるカフェ
- ✓ロバ隊長とつながるサロン
- ✓ロバ隊長のカフェ
- ✓ほっとカフェ
- ✓オレンジカフェ



認知症啓発イベント（ベルテラスいこま）の様子  
『出張版 カフェいこいこ  
～ロバ隊長のカフェ～』として開催

※今後は決定した通称で広報・啓発していく予定です。

高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画（案）（一部抜粋）

第2部 各論

第4章 認知症の人が尊厳を保持し希望を持って暮らせる社会の実現

施策・事業

- 1 認知症の正しい理解の促進
- 2 認知症予防の促進
- 3 医療的ケア・介護サービスの充実
- 4 認知症の人及び家族等に対する相談体制等の充実
- 5 認知症バリアフリーの推進
- 6 若年性認知症の人への支援
- 7 認知症の人の社会参加支援【重点施策】
- 8 認知症の人の意思決定支援及び権利利益の保護【重点施策】